

広島県告示第五十四号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十三条の二第一項の規定によつて、次のとおり保安林の指定施業要件を変更する。

平成二十一年一月十九日

広島県知事 藤田雄山

一 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所と指定の目的

次に掲げる告示（重要流域「平成十二年二月二十四日農林水産省告示第二百八十三号で指定された重要流域をいう。」に係るもの）を除く。）で定めるところによる。

平成二年六月六日農林水産省告示第七百二十三号（二に係るものに限る。）、平成六年六月十日農林水産省告示第九百三十号、平成七年二月二十三日農林水産省告示第二百七十五号（一に係るものに限る。）、

二 変更に係る指定施業要件

1 立木の伐採の方法

変更しない。

2 立木の伐採の限度

変更後の立木の伐採の限度は、次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局農林整備部森林保全課及び広島市役所に備え置いて縦覧に供する。）